

様式2

文書番号

令和元年12月24日

千早赤阪村立村立中学校

校長 仲村 悦弘 印

学校評議員運用に関する報告書（2学期）

月 日	意見を求めた事項	評議員氏名	意見の概要	処 理
12月 19日	会議		(会議案件) 本年度の具体的な教育内容 学校評議員の意見聴取	
	具体的な教育内容についての意見聴取	田中	不登校の原因は様々である。学校内のトラブルや家庭内に課題のある場合もある。周りの生徒が無関心になることが良くない。小中の連携が大切である。	職員会議 で周知
		杉本	自分で考えて、作文や手紙等を意識して書き、表現する活動は重要である。そのためにもインプットする読書活動を推進する手立ても必要である。	研修部と 図書担当 教員と協 議
		田中	生徒数が少ない部活動もあると聞いているが、部活動の継続は、子どもの経験を広げることにつながる。	職員会議 で周知

1. 評議員氏名欄には意見を求めた評議員の氏名、または会議の場合は会議と記入する。
2. 意見の概要の欄には、会議の場合、最初に（評議員名）を記入し、その後に意見の概要を記入する。
3. 処理欄には、意見を求めた後の処理（職員会議へ報告、文書で職員へ周知等）を記入する。